

(概要書)

# 一般県道<sup>ふじゆい</sup>富士由比線 <sup>ふじかわ</sup> <sup>ばし</sup> 富士川かりがね橋

## 1. 概要

「一般県道 富士由比線」は、<sup>ふじしあおしまちょう</sup> 富士市青島町の国道 139 号交差点を起点とし、<sup>しずおかしみずく</sup> 静岡市清水区由比今宿の国道 1 号交差点に至る延長約 16.1km の地域の生活基盤道路である。

現在の富士川橋では、1日に上下線で約2万4千台の交通量があり、朝晩の渋滞の原因となっている。富士川橋周辺の交通渋滞を抜本的に解決し、快適な交通環境の確保、周辺地域の活性化、災害時の緊急輸送路の確保を図るため、富士川かりがね橋および関連道路の整備が必要となっている。

- 事業区間：<sup>しずおか</sup> 静岡県富士市<sup>ふじしいわもと</sup> 岩本～<sup>きじま</sup> 木島
- 事業主体：<sup>しずおか</sup> 静岡県
- 延長・規格：延長 1.4 km、4種1級(50km/h)、幅員 12.5m
- 事業着手年度：平成 14 年度
- 全体事業費：約 13,000 百万円

## 2. 令和5年度事業内容

- ・橋梁附属物工（防護柵、照明灯、舗装）、左右岸道路工を推進

## 3. 今後の予定

- ・令和5年度中に開通予定（公表）



平面図

